



—— 総合診療データベース ——

今日の診療

TODAY'S DIAGNOSIS AND TREATMENT

使い方ガイド



医学書院

トップ画面

メインメニュー

- 1 **書籍一覧** **☰** : 収録コンテンツのタイトルや目次から検索できます(総合目次)。▶p.2・7
- 2 **治療指針** **🔍** **診断指針** : 『今日の治療指針』『今日の診断指針』の解説を、クリック操作だけで検索できます。▶p.6
- 3 **処方薬** : 治療薬の検索ができます。▶p.8
- 4 **☰** : 上記 2 3 以外の頻用コンテンツにクイックアクセスできます。▶p.3
- 5 **医学大辞典** : 『医学書院 医学大辞典』の解説を参照できます。▶p.3







コンテンツ一覧

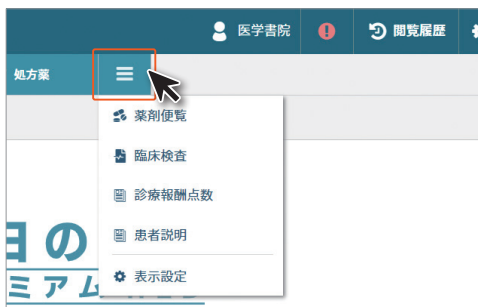
書籍一覧 をクリックすると収録コンテンツの一覧が表示されます。各コンテンツをクリックすると目次が表示され、章や項目を選んで解説を参照できます。また、トップ画面左上の **☰** から、同様に各コンテンツの目次から項目を参照できます。▶p.7




※本ガイドに掲載している画面は 2022 年 8 月時点のものです。

Q 頻用コンテンツへのウィックアクセス

画面上部なかほどの  をクリックすると、 薬剤便覧 (『治療薬マニュアル』)・ 臨床検査・ 患者説明 など、現場で特に頻用されるコンテンツのアイコンが表示されます。




Q 設定

 設定 では、画面のテーマ (配色)、文字の大きさ、起動時に表示させるコンテンツなど、様々な設定が可能です。



Q 難解用語の意味をその場で確認！『医学大辞典』

画面右上の  医学大辞典 をクリックすると検索フレームが開きます。また、各コンテンツ中の用語をドラッグして現れるメニューからも検索が可能です。



本文中の語句をドラッグ

表示されたメニューから検索方法を選択

基本的な使い方

一般検索

『今日の診療』の基本的な機能は、収録コンテンツの全文を対象とした「一般検索」です。ここでは、「インフルエンザ」を例に挙げて検索の手順を紹介します。



[検索ボックス]に「インフルエンザ」と入力し「検索」をクリックすると、「インフルエンザ」を含む項目の一覧が表示されます。

詳細検索 では、検索方法や検索対象コンテンツの指定ができます。▶p.7



項目タイトルや収録コンテンツの情報を参考に、閲覧したい項目をクリックします。

🔍 疾患項目・処方例・関連情報

検索結果に戻る

インフルエンザ

今日の治療指針2022年版 > 第3章 感染症 > インフルエンザ【#5類感染症-定点把握】

インフルエンザ【#5類感染症-定点把握】
influenza
小宮幸作 (大分大学准教授・呼吸器・感染症内科学講座)

収録 ★★★

ニュートピックス
・新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の拡大以降、インフルエンザの発生数は明らかに減少している。ただし、将来的にインフルエンザとCOVID-19との同時流行は懸念されるため、十分な検査および治療体制の構築が望まれる。

治療のポイント
・5歳未満の幼児、65歳以上の高齢者、基礎疾患がある患者を中心に、重症化を防ぐために、発症48時間以内に抗インフルエンザ薬を投与することが望ましい。高リスク患者では、48時間以上経過しても一定の効果を認める。
・基礎疾患のない若年健常者の場合、発症からの時間経過や高リスク者との接触の可能性を考慮して、抗インフルエンザ薬の投与を検討する。
・迅速抗原検査の感度は十分にないため、接触歴や発症状況から臨床的に強く疑う場合は、臨床診断にて治療を行うことがある。
・高齢者の場合、細菌性肺炎の合併に留意する。インフルエンザ感染の有無にかかわらず

◆病態と診断

A 病態

見出しナビ

文頭
◆病態と診断
(A)病態
(B)診断
◆治療方針
(A)抗インフルエンザ薬
(B)予防
(C)新型インフルエンザへの対応
薬指・薬剤情報
文献
文末

処方案

オセルタミビルリン酸塩《タミフル》
ザナミビル水和物《リレンザ》

収録コンテンツの前後の項目へ移動

患者説明資料

患者説明資料 をクリックすると、印刷用 PDF が開きます。▶ p.11

画面左側の **見出しナビ** **B** の一覧から参照したい見出しをクリックすると、本文中の該当箇所にジャンプします。

検索結果に戻る

インフルエンザ

今日の治療指針2022年版 > 第3章 感染症 > インフルエンザ【#5類感染症-定点把握】

A 抗インフルエンザ薬

A (H1N1) pdm09流行時に、他国に比べて本邦の死亡率が顕著に低かった背景には、早期診断および早期治療が有効なことが考えられている。そのため、流行期には積極的に疑い、可能な限り早期に抗インフルエンザ薬を投与することが望まれる。特に、5歳未満の幼児、65歳以上の高齢者や基礎疾患を有するなどの高リスク患者においては早期治療が重要であり、48時間経過している場合でも一定の効果が報告されている。基礎疾患のない若年健常者であっても、発症からの時間経過や周囲の高リスク者との接触を考慮して、抗インフルエンザ薬の投与を検討する。

パロキセチン、ソルメタドール、キヤップ依存性エンドヌクレアーゼを阻害する薬剤であり、汎用されるノイラミニダーゼ阻害薬とは異なる薬理機序を特徴とする。単剤投与が可能であり、臨床効果はノイラミニダーゼ阻害薬と同程度かつウイルス力価をより強力に減少させることが可能である。ただし、アミノ糖系薬として、急性腎不全のリスクも認められ、実臨床における十分なエビデンスは構築されていない。

C 処方例 オセルタミビルリン酸塩《タミフル》

1) タミフル **カプセル (75mg)** 1回1カプセル 1日2回 5日間

2) リレンザ (5mg/プリスター) 1回2プリスター 1日2回 5日間

3) イナビル 吸入剤 (20mg/個) 1回2個 単回吸入

4) ラビアクタ 注 1回300mg 15分以上かけて単回点滴静注 症状に応じて連日投与 重症例では1回600mg以上増量

5) ソルファゼ 錠 (20mg) 1回2錠 (体重80kg以上の患者には4錠) 単回投与

Px 使い分けのポイント

・1) は最も広く使用されており、エビデンスが構築されている薬剤である。肺炎や喘息・COPDがある場合は、気道からの薬剤の吸収が不足になる可能性があり、吸入薬より内服や注射薬を考慮する。経口摂取や吸入が困難な場合には、注射薬を選択する。

見出しナビ

文頭
◆病態と診断
(A)病態
(B)診断
◆治療方針
(A)抗インフルエンザ薬
(B)予防
(C)新型インフルエンザへの対応
薬指・薬剤情報
文献
文末

処方案

オセルタミビルリン酸塩《タミフル》
ザナミビル水和物《リレンザ》

「処方例」Cに掲載された薬剤名の右に表示されている緑のアイコンをクリックすると、その薬剤の詳細な情報を確認できます。

※ 薬剤名に **J** または **医薬品と対応病名** のアイコンが表示されている場合は、(一財)日本医薬情報センター (JAPIC) の提供される各種情報をご覧いただけます (有料オプション)。



さらに便利な使い方

🔍 治療指針・診断指針

治療年鑑『今日の治療指針』▶p.10 の収録項目から、**クリック操作だけで**目的の項目を参照できる便利な機能です。

画面上部の **🔍 治療指針** をクリックして、画面を切り替えます(同様に、**👤 診断指針** からは『今日の診断指針』を参照できます)。

参照したい項目を章タイトルから選択

参照したい項目タイトルを選択

検索語を入力しなくても, 目的の情報に到達できます。

🔍 詳細検索

詳細検索 ▶p.4 では、AND検索、OR検索、NOT検索など、様々な検索方法に対応しています。また、検索対象コンテンツ・コンテンツ群の指定も可能です。

検索条件: 「ワルファリン」または「ワルファリン」を含み、かつ「小児」を含まない

検索対象コンテンツ: 『今日の治療指針 2022年版』のみ

🔍 目次から参照する項目を選ぶ (総合目次)

収録コンテンツについて、目次から項目を選んで本文を参照することができます。トップ画面左上の☰をクリックすると **総合目次** が表示されます。

コンテンツを選択

章タイトルを選択

項目タイトルを選択

総合目次 をクリックするとコンテンツ一覧に戻ります。

治療薬の検索方法

処方薬

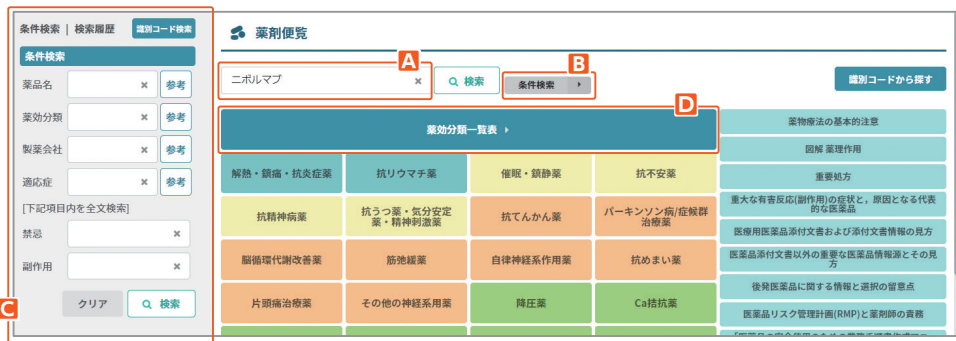
処方薬では、治療薬の概要や頻用情報を参照できます。同種薬・類似薬の比較・選択にも便利です。

The screenshot shows the '処方薬' (Prescription Drugs) search page. A dropdown menu is open for the '呼吸器' (Respiratory) category, listing various drug classes like '吸入ステロイド (ICS)', 'β2刺激薬', and '抗コリン薬'. Below the menu, a list of drugs is displayed, including 'テオフィリン', 'アミノフィリン水合物', 'ジプロフィリン', and 'プロキシフィリン'. A red box highlights the '治療科一覧から、参照する項目を順次選択' (Select items in order from the treatment department list) instruction.

The screenshot shows the '処方薬' search page with the 'プロキシフィリン (proxiphylline)' product page selected. The page displays the drug name, dosage form (錠), and concentration (10% 2 mL). A red box highlights the '詳細情報' (Detailed Information) button, with a callout stating '詳細情報をクリックすると、さらに詳しい薬剤便覧の解説へ移動' (Clicking on Detailed Information moves you to a more detailed explanation of the drug in the drug list). Another red box highlights the '製品(薬価)一覧' (Product/Price List) button, with a callout stating '製品(薬価)一覧をクリックすると、後発品・製薬会社名・薬価の情報を表示' (Clicking on Product/Price List displays information on generics, manufacturer names, and prices). A third red box highlights the drug list on the left, with a callout stating '同種薬一覧から一般名をクリックすると、各医薬品の概要に切り替わります。' (Clicking on a drug name in the list of similar drugs switches to the summary of that specific drug).

Q 薬剤便覧

医薬品集『治療薬マニュアル』による検索です。
画面上部なかほどの をクリックし、 を
選択すると表示されます。



治療薬検索の「検索ボックス **A**」では、医薬品名（商品名・一般名）、適応症を検索できます。
「条件検索 **B**」をクリックすると「検索フレーム **C**」が表示され、様々な条件を指定した検索ができます。

Q 「薬効分類一覧表」 から同種薬・類似薬を参照

「薬効分類一覧表 **D**」をクリックし、表示された「薬効別分類 **E**」から参照したいカテゴリーを選択すると、右側の「薬効別一覧表 **F**」が選択した薬効分類のものに切り替わります。



同種薬・類似薬を
薬効から比較して
選択できます。

をクリックすると、
薬剤の詳細ページが開きます。

主な収録コンテンツのご紹介

🔍 全疾患項目を毎年完全アップデート！『今日の治療指針』

医療従事者必携の『今日の治療指針』は、「病態と診断」→「治療方針」→「処方例」という診療プロセスに沿った流れで解説。臨床現場に即応する情報をご提供します。

The screenshot shows the 'HIV-1感染症【5類感染症-全数把握】' page. Callouts A-D highlight the following features:

- A 治療のポイント**: A section titled '治療のポイント' (Treatment Points) containing a 'ニュートピックス' (Nevirapine) section with a note: '第Ⅲ相試験で、4週または8週に1回の筋肉注射による治療の有効性が治療法として期待されている。' (In a Phase III trial, the effectiveness of treatment with intramuscular injection every 4 or 8 weeks is expected as a treatment method.)
- B 病態と診断**: A section titled '◆病態と診断' (Disease and Diagnosis) containing a 'A 病態' (Disease) section with a note: 'HIV-1はRNAウイルスで、逆転写酵素を介して自己複製が可能となるため、cDNAを、宿主CD4陽性リンパ球の運搬子に組み込むことで、感染を成立させる。組み込まれた遺伝子から、HIV-1が大量に複製される際にCD4陽性リンパ球が破壊される。' (HIV-1 is an RNA virus, and because it can self-replicate via reverse transcriptase, it can integrate its cDNA into the transporters of CD4-positive lymphocytes, leading to infection. When HIV-1 is massively replicated from the integrated genes, CD4-positive lymphocytes are destroyed.)
- C 処方例**: A section titled 'C 処方例' (Prescription Examples) containing a 'Px 処方例' (Prescription Examples) section with a note: '下記1)~3)のいずれかを用いる' (Use any of the following 1)~3). Below this is a list of regimens: 1) Bictarlabi (Biktarlabi) combination, 1 tablet daily, food-independent, <24h; 2) Triumeq (Triumeq) combination, 1 tablet daily, food-independent, <24h; 3) ShuTzsa (ShuTzsa) combination, 1 tablet daily, with food.
- D 不適切処方**: A section titled 'D 不適切処方' (Inappropriate Prescriptions) containing a '1 不適切処方' (Inappropriate Prescriptions) section with a note: '2)では、抗B型肝炎ウイルス活性を有する薬剤が1薬剤（B型肝炎ウイルス合併感染例では、使用を避ける。' (In 2), drugs with active anti-hepatitis B virus activity are used as 1 drug (in cases of hepatitis B virus coinfection, avoid use.)

項目により、解説末尾にEの情報を記載。

- ▶ 多職種との連携やチーム医療に役立つ「専門医へのコンサルト」「患者説明のポイント」「看護・介護のポイント」
- ▶ 服薬指導の要点や併用に注意を要する薬剤の組み合わせ、製剤学的特性などを解説した「服薬指導・薬剤情報」
- ▶ 治療方法を検討する際に参考となる文献やガイドラインの概要を簡潔に記載した「エビデンス」「文献」

患者説明資料

項目により、疾患や治療の概要を平易な言葉で1枚の紙面にまとめた資料を用意しています。**患者説明資料** をクリックして表示されるPDFは、印刷してそのまま患者・家族にお渡しいただけます。

HIV-1 感染症

年 月 日 期日版

どのような病気ですか？

- HIVとは、「ヒト免疫不全ウイルス」[Human Immunodeficiency Virus]の略名を取ったウイルスの名前です。1型と2型に分類され、日本をはじめ世界的には1型のHIV-1による感染度がほとんどです。感染経路は、①性的接触、②母子感染、③血液によるものです。
- HIV-1感染症では、病原体から免疫(体を守る働き)の中心的な役割をしているCD4陽性リンパ球(白血球の一種であるT細胞)といえますが徐々に減少していきます。感染初期は感染がされないかと免疫機能が低下し、やがてさまざまな病気を引き起こします。これを総称し**後天性免疫不全症候群** (Acquired Immunodeficiency Syndrome: AIDS(エイズ))といいます。ニューモシチス肺炎やカポジ肉腫など、エイズ発症の基準となる23の病気が厚生労働省から指定されています。
- HIV-1感染症は、①感染初期(急性期)、②無症候期、③エイズ発症期の3つの病期に分けられます。感染初期には、発熱、のどの痛み、筋肉痛、皮膚、関節などのインフルエンザに似た症状が現れ、数日から数週間程度で、多くは自然に治ります。その後、数年から10年ほどの無症候期が過ぎると、エイズ発症期となり、腎臓病やヘルペスなどが発症しやすくなり、さらに進行するとニューモシチス肺炎や悪性腫瘍などを発症します。
- 日本では、HIV感染者とエイズ患者を合わせた年間新報告数は、2013年をピークにやや減少傾向で、2018年ではHIV感染者940人、エイズ患者377人となっています。HIV感染者のうち、男性同性間の性的接触による感染は71%を占め、その多くは20~40歳代です。

どのような検査が行われますか？

- 抗原抗体同時測定検査によるスクリーニング検査と、PCR法などの確認検査の2段階で行われます。スクリーニング検査と確認検査が陽性の場合にHIVの感染が確認されます。

どのような治療が行われますか？

- 病期にかかわらず、診断後、速やかに治療を開始します。抗HIV薬による併用療法がHIV-1感染症の標準治療です。2~3種類の薬が1剤になった配合剤が用いられ、1日1錠の内服薬のこともあります。
- 抗HIV薬の進歩により、HIV-1感染症はコントロール可能な病気です。エイズ発症前にHIV-1の感染が発見できれば、後発エイズの発症を予防することができます。

© 医学雑誌

診療ガイドライン(解説)

厚生労働省・各医学会などがまとめたガイドラインを中心に、比較的遭遇頻度の高い疾患について、主に治療に関する解説を掲載しました。

治療指針 画面の **診療ガイドライン(解説)** をクリックし、表示される画面から参照したい項目を選択すると、解説ページへ移動します。

診療ガイドライン(解説)

- ▶ 序—診療ガイドライン：わが国の現状とより精緻な作成手順の導入
- ▶ 3. 咳嗽・喀痰の診療ガイドライン2019
- ▶ 6. 胃食道逆流症（GERD）診療ガイドライン2021（改訂第3版）
- ▶ 9. 機能性消化管疾患診療ガイドライン2020—過敏性腸症候群（IBS）改訂第2版
- ▶ 12. 糖尿病診療ガイドライン2019
- ▶ 15. 高尿酸血症・痛風の治療ガイドライン第3版（2018）
- ▶ 18. 腰痛診療ガイドライン2019
- ▶ 21. てんかん診療ガイドライン2018
- ▶ 24. 鼻アレルギー—診断ガイドライン—過半数性鼻炎と花粉症—2020年版（改訂第9版）
- ▶ 診療ガイドライン一覧

呼吸器科	小児科/産科	消化器科	感染症科/感染症センター	皮膚科/性感染症科
呼吸器科	小児科/産科	消化器科	感染症科/感染症センター	皮膚科/性感染症科
アレルギー科	皮膚科	腎臓科	内分泌科	泌尿器科
アレルギー科	皮膚科/アレルギー科	腎臓科/血液科	血液科	血液科
循環器科/心臓科	消化器科	泌尿器科/泌尿科	泌尿器科	泌尿器科
泌尿器科/泌尿科	泌尿器科	小児科	血液科	血液科
泌尿器科/泌尿科	泌尿科/口腔科	泌尿科	泌尿科	泌尿科

診療ガイドライン(解説)

- ▶ 1. 成人肺炎診療ガイドライン2017
- ▶ 4. COPD（慢性閉塞性肺疾患）診断と治療のためのガイドライン（第5版）（2018）
- ▶ 7. 消化性潰瘍診療ガイドライン2020（改訂第3版）
- ▶ 10. 慢性便秘症診療ガイドライン2017
- ▶ 13. 動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017年版
- ▶ 16. 骨粗鬆症の予防と治療ガイドライン 2015年版
- ▶ 19. 脳卒中治療ガイドライン2021
- ▶ 22. うつ病治療ガイドライン第2版
- ▶ 25. 高齢者の安全な薬物療法ガイドライン2015
- ▶ 11. エビデンスに基づくCKD診療ガイドライン2018
- ▶ 14. 肥満症診療ガイドライン2016
- ▶ 17. 関節リウマチ診療ガイドライン2020
- ▶ 20. 認知症疾患診療ガイドライン2017
- ▶ 23. アトピー性皮膚炎診療ガイドライン2018年版
- ▶ 26. 頭痛の診療ガイドライン2021

入手先などをまとめた「診療ガイドライン一覧」も参照できます。

『今日の診療 病院フルアクセスプラン』 契約施設外からのご利用について

『今日の診療 病院フルアクセスプラン』を契約施設外からご利用の場合(リモートアクセス)は、以下の手順でログインしてください。

リモートアクセス用URL ▶ <https://top.islib.jp/bcs/li/>

IGAKU-SHOIN Library
医学書院ライブラリー

ユーザーID

パスワード

次回からIDの入力を省略

ログイン

リモートアクセス用のユーザーID・パスワードを入力し、ログインをクリック

IGAKU-SHOIN Library
医学書院ライブラリー

〇〇病院様

コンテンツ

今日の診療

今日の診療

ログインをクリックすると、『今日の診療』の画面が開く

利用規約

ログイン

ユーザーID・パスワードは、契約施設ごとに異なります。管理者様にお問い合わせください。

《ご利用にあたってのご留意事項》

- 接続方式はインターネットアクセス方式のみとなります。
- リモートアクセス用のユーザーID・パスワードのご利用は、契約施設に所属されている職員の方に限らせていただきます。
- ユーザーID・パスワードの漏洩等で不正利用が確認された場合、予告なくアクセスを停止させていただく場合がございます。
- パスワードが分からなくなった場合は、契約施設の管理者様にお問い合わせください。
- リモートアクセス用ユーザーID・パスワードは一定期間ごとに変更されます(利用期間を設けています)。

製品の詳細は

今日の診療 法人向け

検索